

(別紙4(2))

2 目標達成計画

事業所名 グループホーム南濃 福寿苑

作成日: 令和 2 年 2 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	14	状況に応じて、居室の扉のガラス窓の隙間から、中の様子を伺い安否確認を行っているが、利用者様のプライバシーが損なわれ、外から覗かれることにより不安感、不快感が増強する。	・外から中を覗く行為は安否確認とは言えないという意識を全職員が持つ。 ・利用者様が安心して日常生活を送られるようにプライバシーの確保に配慮した関り、支援を行う。	全体会議で課題、目標について説明、話し合いの場を設け、職員の理解を得る。 ・居室内が外から見えないように、ガラス窓を塞ぐ(利用者様のお好きな柄や色の紙、布を使用) ・何度も扉を開け利用者様のストレスなど負担にならないよう配慮する	2ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。